

2020年12月17日
株式会社サイバーリンクス
札幌開発課

WebLogic 脆弱性 CVE-2020-14750 パッチ適用 注意事項2 (WebLogic10.3.6用)

先日送付した「【重要】WebLogic脆弱性(CVE-2020-14750)に関するお知らせ」の中で
ご案内している以下の適用手順書通りに実施した場合、警告が出ることがあります。
その際は以下のように対応していただくようお願いします。

適用手順書:WebLogic 脆弱性_CVE-2020-14750 パッチ適用手順書 (WebLogic10.3.6用)

該当手順 :【競合するパッチの削除】の手順8

「Patch ID:U5I2(29204678)」が表示されている場合、パッチ(29204678)を削除します。
コマンドプロンプトにてパッチ(29204678)の削除コマンドを実行します。
bsu -remove -patchlist=U5I2 -prod_dir=D:\Oracle\Middleware\wlserver_10.3

現象 :以下の警告メッセージが表示
競合が検出されました - 競合の状態を解決し、パッチの削除を再実行してください
競合の状態の詳細は次のとおりです。
選択したパッチを削除するには、まず次のパッチを削除する必要があります: 6JJ4

対処方法 :以下のパッチ(6JJ4)を先に削除し、その後でパッチ(U5I2)を削除してください。

以上